

[ご意見等記載欄における自由記載]

学校（私立高等学校、大学、短期大学、高等専門学校、専修学校、特別支援学校）

○受動喫煙防止対策について

- ・未だ飲食店の中には分煙もせずに受動喫煙もせざるを得ない店もある。
- ・基本的に学校施設なので校内からは一切喫煙ができないようになっています。

○アンケートについて

- ・学校施設に対して当てはまらない質問部分がある。 同様の意見他4件

歯科診療所、助産所、あん摩マッサージ指圧師等

○受動喫煙防止対策について

- ・医療機関である以上、敷地内禁煙は絶対。
- ・開設当初より、全面禁煙です。
- ・一日も早く全建物内の禁煙を法律で決めてほしい（アメリカのように）。
- ・より一層厳格な対策を早急に実施することを求める。
- ・道民、日本国民全体の健康づくりのため、一日も早くタバコがこの世から消滅を願う。
- ・受動喫煙に対する対策が進むのは、大変好ましい。
- ・罰則を設けて、厳しい法律としてほしい。
- ・北海道にある全ての公共施設を最低でも分煙にするべきだと思う。
- ・平成10年開局時全面禁煙スタート。スタート時にタバコを持っている者もいましたが、注意し問題無かった。
- ・会社全体で禁煙を10数年前より実施している。
- ・本人は喫煙しないが、パチンコ屋での受動喫煙により肺がんで亡くなっている（原因不明）、この防止対策は、パチンコ屋に限らず他の施設での管理を進めて頂きたい。
- ・昼の飲食店、居酒屋での禁煙を望む。分煙で受動喫煙は防げない。
- ・スタッフが、健保組合で取り組んでくれた禁煙プログラムに参加し、やめることができた。
- ・喫煙者がいなくなるとは考えられないでその施設によっては喫煙室は必要だと思う。
- ・北8条の法務局の入り口に喫煙室がある。注意したが何も変わらない。

劇場、映画館等

○受動喫煙防止対策について

- ・完全禁煙

集会所、冠婚葬祭施設等

○受動喫煙防止対策について

- ・神社という性質上、施設内は基本的に禁煙。
- ・防止対策に対する何かしらの助成があると、もっと早く進むと思う。
- ・喫煙者から税金を納めさせ、健康増進として喫煙者を端に追いやる矛盾をどう考えるか。
- ・「受動喫煙防止対策」のPRのための資料・ポスターがあれば当施設で配布、添付等したい。
- ・当教会では、かねてより禁煙とし、何の掲示もしていないが、特に問題が生じてない。
- ・そもそも苦情がない。
- ・受動喫煙の為ではなく防火対策として喫煙の場所を決めています。

○喫煙について

- ・喫煙者がいない 同様の意見他5件

- ・タバコを飲む人は、会議等では飲まないし、今禁煙に対して遠慮している人が増加。
- ・マナーを守り喫煙をささやかな楽しみとする人を、尊重してほしい。
- ・そもそもタバコというものの、そのものが必要なものでは、この世からなくせば。

○アンケートについて

- ・喫煙室や分煙設備がない。又、従業員もおりませんので無回答とした。
- ・当神社は、飲食店などではないので質問自体が当てはまらない。
- ・寺院の場合、人が集まるのが少ないのでこのアンケート調査は必要ないと思う。

体育館、ボウリング場、フィットネス施設等

○受動喫煙防止対策について

- ・私はタバコをやめた側なので法令で定めて頂けると助かる。
- ・施設上、禁煙は無理なので費用もかかりましたが、分煙が最もよいと思う。

公衆浴場、理・美容施設等

○受動喫煙防止対策について

- ・たばこを吸わない人間にとて受動喫煙は大迷惑です。マスコミ等でもっとPRを。
- ・法令でしっかり禁止にしてほしい。小さな店の禁煙は難しい。自分自身、軽い喘息。
- ・私自身、お客様の受動喫煙でCOPDになりました。全国的に対策を推進してほしい。
- ・去年4月から禁煙にした。今は空気がきれい。
- ・健康増進法を教えて頂きありがとうございます。すべて禁煙にすべき。大賛成。
- ・今後、禁煙にしたいと思い準備中。最近喫煙者が少なくなり今がチャンスと思う。
- ・当店は経営者、従業員共禁煙者です。
- ・一人で美容室を営業。「禁煙になったんです」というと皆さん協力して下さいました。
- ・全くの禁煙はすべきではないと思う。吸う人には大事なひと時でもあると思うのです。
- ・タバコの煙が出ない器械を設置するのはどうでしょうか。
- ・喫煙しない人に基準を合わせるのは当たり前のこと。なのに、当たり前としてなってない施設ばかりでがっかりする。北海道の対策は日本の中でもかなり遅れている。
- ・経営者又専従者が喫煙者でしたが、店内の改造を機に全面禁煙としてさわやかな感じで営業しており、広く進めてもらいたいと思っています。
- ・予約制で営業し、セット面上換気設備があり、お客様には迷惑をかけてない。
- ・私はタバコが嫌いで開店当時から禁煙です。受動喫煙は、開店当時から考えていた。
- ・店舗では経営者は吸わないがお客様には強制できずそのままです。
- ・店内が24m²と狭いため確実に分煙することが困難。喫煙者の減少により費用対効果に疑問。
- ・時間帯、エリアで分煙するものの、ルールを守らない方が、トイレ、休憩室でポケット灰皿で喫煙する方が増え、火災リスクが増えました。
- ・客が減少するばかりなのに喫煙を客に注意できない。客のモラル頼み。
- ・先代が肺がんで60代で、亡くなっているので心配です。受動喫煙が原因かもと思う。
- ・20年前、夫婦床屋の奥さんが喘息のため、店で禁煙の張り紙をしてお客様に協力してもらっていた。健康のためにやればできると感心した。店内では協力を得られる。
- ・現時点では分煙とされている店でも、煙が禁煙席へ流れているところが多く健康面に気を使われている方は不快になります。
- ・二人とも高齢の為、仕事もあと4、5年で休業を考えており店舗内も待合所・施術室（カットその他）に別々のファンがついて煙を外に出しています。
- ・スーパーなどの出入り口のところにある喫煙場所のほうが迷惑ですよ。
- ・施設内禁煙だと、出入り口横に喫煙スペースがありそこを通らないといけない場合が多いので、分煙設備の設置を促してほしい。車窓を開けて喫煙するのもやめるよう周知して欲しい。
- ・分煙設備のある所が増加することが理想です。

○喫煙について

- ・喫煙者は禁煙しない限り非喫煙者の迷惑はたぶんわからないと思う。喫煙者のマナーその他の目に余ることが多いような気がします。特に北海道は喫煙率が高いので。
- ・タバコは売らなければいいことです。自分は吸わない。
- ・利用客の喫煙者は老人が多いため、世代交代するまで難しい。
- ・女性客のみのお店なので喫煙者はほとんどなく、稀に吸う人もいるが予約制の店なので他のお客様に迷惑をおかけしない。
- ・健康に害のないタバコが生産されると良いのですけれど。肥満の方は○○タバコ、ストレスのたまるタイプの方は△△タバコ、販売は漢方薬局とか。禁煙設備をしても自覚の問題が第一だと考えています。
- ・利用客があまりいないので気になりません。
- ・昔から今までお店でタバコを吸う人はおりませんので！煙が体に悪いことは知っていた。
- ・タバコを吸うお客様は来ません。
- ・個人経営で、1人で仕事をしています。昔はチラホラ喫煙するお客様も居ましたが今は100%って言っても良いくらい喫煙する方はおりません。

- ・喫煙のお客様がほとんどないので考えたことがない。
- ・もっとタバコを吸う人もモラルが向上しなければいけないと思います。
- ・税金をたくさん取っているのに！売るな、私は30年前から喫煙はしていない。
- ・田舎の方はまだまだ喫煙者が多く、店内禁煙にしたいが難しいです。私本人は禁煙者なので本心は禁煙にしたいです。法で決定していただきたいところです。
- ・意志の弱い人は多分無理だと思う。回りがしつこく言ってあげないと。夫も60年間、肺がんで兄弟も全部やめさせた。外で吸っても服に煙がついているのかわからず認識不足。長生きしたいならやめることです。
- ・当美容室では喫煙するお客様は0人です。
- ・タバコは売らないほうがいいと思います。
- ・喫煙者の健康問題等、新聞、テレビで知らせて、喫煙者を少なくすることも必要あり。
- ・ここ数年喫煙者が少なくなっています、当社ではそれほど問題となっていない。
- ・喫煙者に言いづらいし、スペースの設置が難しい。
- ・事業所では、ほとんどいなくなってきたため良かったと思っている。
- ・去年に妹が肺がんになり、妹の夫がやむを得ず禁煙に入りました。良かったです。
- ・タバコは1箱5,000円くらいにしてほしい。同様の意見他2件

○アンケートについて

- ・アンケートは必要か？経費、税金の無駄。
- ・小売り商店のため調査の質問には当てはまらない。

百貨店、総合スーパー等

○受動喫煙防止対策について

- ・喫煙する場所は一ヵ所あるが、他に灰皿をおかなければ問題ない。
- ・施設内禁煙 3年前からトップ指揮。

○アンケートについて

- ・小売業のため、調査の質問にあてはまらない。

銀行、郵便局等

○受動喫煙防止対策について

- ・ビル自体が禁煙のため、特段個別に対応はしていない。
- ・受動喫煙における活動が過度にならぬよう、喫煙者の権利も尊重しながら行って頂きたい。
- ・受動喫煙防止に無駄な労力と金銭を使うのなら、タバコの販売中止を運動の主旨に。
- ・従業員全員が非喫煙。
- ・会社の方針でこのような分煙化になったと思う。
- ・事務所に灰皿がない。
- ・分煙設備を設置するようにしてほしい。車の窓を開けて喫煙するのもやめるよう周知。
- ・施設内禁煙だと、出入り口横に喫煙スペースがありそこを通らないといけない場合が多い。
- ・レストラン、居酒屋等を含め不特定多数の人間が集まる場所は、例外なく禁煙スペースとしてください。英断をお願いします。

○喫煙について

- ・タバコは百害あって一利なし。早々に1000円に値上げすべき。同様の意見他2件
- ・タバコは1箱5,000円くらいにしてほしい。
- ・私自身6年前チャンピックスで禁煙。

駅舎内、バスターミナル等

○アンケートについて

- ・勤務事務所内についての回答なので、従業員についてのみの回答になります。同様の意見他3件

動物園、植物園等

○受動喫煙防止について

- ・野外なのであまり影響がありません。
- ・禁煙の必要を強く計って下さい。
- ・当館はオープン時から全面禁煙。

老人ホーム、保育所等

○受動喫煙防止について

- ・健康増進法が施行されて15年近くにもなるが、食事等をする飲食店ではいまだに分煙や禁煙が試されていない所が多々ある。行政からの強い指導が必要だと考える。
- ・保育所、児童福祉施設等のため、敷地内禁煙。同様の意見他7件
- ・高齢者施設という特性上、施設内全面禁煙は踏み切れていない。
- ・その店は禁煙ではなく灰皿まであるので喫煙者は遠慮がちに吸っていますが周りに漂うタバコの煙で料理もまずくなります。店全体が禁煙とはならないでしょうか。
- ・受動喫煙の認識は広まっていると思う。
- ・マナーも悪くモラルも低下している中で広く知って頂き、防止対策をしっかり行ってくれるところが増えてくることを願う。
- ・受動喫煙は社会的に大きな問題だと思います。
- ・今後完全に禁煙化した場合、居室に隠れてタバコなどの可能性が予測されるので完全な禁煙化は今のところ考えていない。

○喫煙について

- ・たばこくらいいいじゃない、売っているんだから！ダメなら売るな。

○アンケートについて

- ・保育施設の為、施設内、敷地内禁煙。なぜアンケートの対象に選ばれたのかわかりません。

国の機関

○アンケートについて

- ・施設上、「利用客」に関する設問が回答できませんでした。同様の意見他2件
- ・禁煙の必要を強く計って下さい。

食堂、レストラン、居酒屋等の飲食店

○受動喫煙防止対策

①受動喫煙防止対策（小規模店）

- ・小規模店舗では、物理的に禁煙・分煙は無理と考えます。同様の意見他7件
- ・小さな店で場所もなく潰れてしまう。断固反対！家族も居るのに職を失う。
- ・特に当店は小さい店なので大手居酒屋には勝てない。タバコが吸えなくなると確実に売り上げは落ち込む。飲食業界（特に居酒屋）は間違いなく縮小していくと思う。
- ・30坪以下の店は、許可すると聞くが、うちの店は8割喫煙客で、45坪ある。近所の店は30坪以下です。法令が決まるなら全部禁煙に。
- ・個人の小さな店舗であり、喫煙スペースを設置する場所がない。
- ・店舗も狭い為、難しいのとそれぞれのモラルの問題だと思う。
- ・お客様が店を出て吸っているようだ。50年たつ小さな店です。
- ・当店は小さな喫茶店。分煙はとても無理。ただ、子供さんの入店はお断りしています。
- ・小規模の自営業者にとっては費用等の問題が大きい。地方は特に喫煙者が多い。
- ・小規模飲食店は対象外として欲しい。表示し、それでもかまわないという人が入店する。
- ・当店は狭い店内の居酒屋で、かなり難しい問題ととらえている。小さな店舗は分煙設備を設置することはできない。
- ・喫茶店で席数も15席と小さなお店です。コーヒーを飲みながらの喫煙は欠かせない。
- ・テーブル席5程度のスペースで分煙スペースを設けることは事実上無理がある。
- ・8席くらいの店なので店がありにも狭いので分けて座ったりするのができない。大きい店舗は分けられるので、場所を特定して欲しい。
- ・当店は、4月1日より禁煙。喫煙者の利用が減少する場合もあると思うが、吸わない利用客が増えることもあるかと思う。当店のように狭い店は、分煙などはできない。

②受動喫煙防止対策（アルコール提供店）

- ・接待などのお客様が多く食事をしながらアルコールを飲むとタバコを吸う方が多い。
- ・まだまだ喫煙者が多いのは事実で、アルコールが入っている場ではなおさら。
- ・居酒屋など、お酒を飲む目的の施設の場合、なかなか難しいと思う。
- ・居酒屋の為そんなことされても困る。
- ・アルコールを提供しており、従業員も喫煙者が多く過去に試みたが理解が得られない。もっと地方や社会全体に強制的な要素が欲しい。

- ・当店は全室個室の居酒屋。50名、100名の宴会が入るため完全禁煙・分煙の予定はない。売り上げの減少が考えられ、もしも義務づけられなどしたら飲食はとても大変。
- ・居酒屋。飲んだ後一服したい気持ちはよくわかる。
- ・飲酒を伴う施設の為、禁煙にする予定はない。
- ・田舎の居酒屋では禁煙は難しいと思う。
- ・昼の食事施設や酒を扱わない飲食店は良いと思うが居酒屋には難しいと思う。
- ・個人経営の居酒屋で受動喫煙対策などお金もないし客も減るので、できないのが現実。

③受動喫煙防止対策（法令など）

- ・法令で義務付けてほしいと思う。 同様の意見他21件
- ・法令で決まれば店全体を禁煙にする用意がある。
- ・施設内は完全禁煙と法令で決めてほしい。喫煙室も煙がもれないようにする。
- ・強力に全箇所実行願う。
- ・決まったことについては行う事となるだけ。
- ・当店では禁煙する予定はない。法律で定められれば別です。
- ・法令等ではっきりと禁煙と決めない限り、お客様に対して私たち個人事業者は弱い立場。
- ・当店の利用者のほとんどが喫煙者であり、今のところ全面喫煙可としている。喫煙に関する苦情は全くないが、今後、法令等で義務付けられるのであれば取組可能。
- ・あまりにもあいまい過ぎます。ダメならダメと国で決めればいいと思う。
- ・店内を禁煙にすると店を経営できなくなる。生計はどうしてくれるのか？とんでもない法律を作らないでもらいたい。
- ・法律できちんと決めれば、お客様に伝えて理解いただける。そうした時のPRも大切・重要。
- ・受動喫煙は理解できるが、分煙・禁煙は無理。法令で決まれば、閉店しなければならない。
- ・これまでも小さなお子様連れが来るので、喫煙者に節煙をお願いし、逆切れ等のトラブルがあり、私共のように30席程度の個人店では法で義務付けて頂かないと禁煙は無理。
- ・飲食店は不特定多数の老若男女が利用する場所。法律で禁煙とすべき。分煙室または分煙場所の設置も義務付けも必要。分煙設備の費用については国からの貸付制度も必要と思う。
- ・当店では灰皿を置かないようにしているが灰皿を貸してと言われると仕方がないのでダメとは今更ながら法令が出ない限り現状は！
- ・強制的に完全に禁煙にしてほしい！
- ・国又は道が確実に公共の場所は禁煙と行って頂ければよいと思います。各国がそういう流れで日本は遅れているといわれています。個人の店、その他ではなかなかできない。
- ・何故タバコを作るのか、烟も工場もそのままで利用者と施設にだけ注文するのか？現在でも防止対策をしているので、それ以上の取り締まりはタバコ烟、工場の中止をやらないで片手落ち。市町村の税金で公金でも利益受けている。軽はずみの法令は大変不満感を生む。
- ・強制的な禁煙政策は反対。禁煙、喫煙可の店があり、選択肢はお客様が決めることで、政策で決めることではないと思う。
- ・タバコを吸う人も吸わない人も権利はある。タバコを吸う人は納税者。公共施設等以外は人それぞれの自覚に任せるべきで、法律などで縛るべきではない。

④受動喫煙防止対策（その他）

- ・喫煙室や分煙室を設置する費用・スペースの問題が防止対策を困難にしている。
- ・12~13名が入れる居酒屋を一人で営業。タバコが吸えなくなったら店を閉じるしかない。
- ・開業当時から禁煙なので当てはまらない。
- ・昼食時禁煙にしているが、夜の飲食時は禁煙にすることを考えていない。
- ・4月より全面禁煙とする予定。
- ・店内に煙が立っているのに禁煙は不可能。当店は地元のお客様が8割いるので観光客（外国人）のために禁煙にすることはあり得ない。全ての店を禁煙にした場合逆に店がつぶれる。
- ・金銭的な負担を受動喫煙防止に奨励している。公共機関に来てもらえたたら取り組めそう。
- ・蕎麦屋をやっている。店内禁煙。小さい子供も多く煙の中で食事をすることなど論外。
- ・今後の飲食店の経営、商店街の閉店、後継ぎ問題等受動喫煙の問題よりもはるか根本の問題が多い。年金や節税の問題のほうがはるかに確認が必要。
- ・外で吸っている人は対象にならないのか？タクシー乗り場で待っている時、吸殻ポイ捨てマナー違反の人は沢山いますよ。いくら室内を分煙にしても意味ないので？
- ・禁煙にして、非喫煙者から、とても感謝されるようになった。我慢していた人が多かった。施設内だけでなく廊下、階段、玄関も全て禁煙。望めば歩きタバコを失くして欲しい。

- ・お客様の9割が喫煙者、分煙というのであれば店全体が喫煙可の分煙というのはダメなのか？そこはお客様が選んでくださればよいと思います。
- ・非喫煙者に寄り過ぎ！！過保護だと思う。
- ・何故「分煙」か「禁煙」かにしか分けないのか不可解である。喫煙者の為の「喫茶店」も残すべきではないか？煙が嫌な人は「喫煙」と表示されている店には入らないはず。
- ・法的に禁止されていないタバコであるので喫煙可の店、喫煙不可の店と住み分けてやっていれば良いのでは？
- ・現在空気清浄機のみで対応している。
- ・一般にあまり受動喫煙を気にしていないと思う。自宅以外全部禁煙になるといい。
- ・禁煙席の有無を聞かれたことがない。
- ・政府やその他の公的機関による「受動喫煙が人体に及ぼす害・影響」を大々的に宣伝を。
- ・1日の来店数が少ないのでタバコの煙の苦情はない。
- ・宴会場は全て禁煙にはしてないので、どうしたらお客様にとっての良い方法なのか考え中。
- ・玄関がガラスフードなのでそこで喫煙してもらっている。
- ・喫煙者は減少し店で吸わない。
- ・10年前より店内禁煙。夜間営業の飲食店の全面禁煙は難しいと思ったが、大きなトラブルはなく10年過ぎている。多くの人が集まる場所での全面禁煙はとても重要なこと。この動きが広がることを願っている。美味しく物を食べたり飲んだりすることは心身共に大切。
- ・当店では、全面禁煙にして排煙機による喫煙コーナーで吸ってもらっているが、煙が外に漏れない喫煙室を設けるとなれば費用、スペースなど困難。
- ・老若男女の来店を願い、施設内禁煙をして良かったと思います。当店は先駆けて平成3年より完全禁煙。来客はたばこでなく味。禁煙後は、売り上げが非常に向上した。
- ・40年前は別に気にすることではなかったはずが、なぜ最近は受動喫煙を気にするのか。ちなみに私は禁煙家で現在肺がん治療中です。
- ・焼肉店の場合、すべての席に換気扇がついているので、分煙の必要がないと思う。東京とその近郊だけやればいい。
- ・禁煙、分煙といっても職種によって違うと思う。
- ・施設内だけではなく外（歩きタバコ、コンビニ前など全て）も禁止になってほしい。
- ・オープン当初より店内はすべて禁煙のため、それを理解して下さるお客様がくる。
- ・お客様専用の喫煙スペースは外にあり、全館禁煙となっている。
- ・空港内の飲食店の為、施設内の喫煙所が設けられています。テナント施設内は全面禁煙。
- ・受動喫煙防止に取り組んでいる先進国のこと例、実情を知りたい。
- ・そばという香りを重んじる食材の良さをつぶさないようご遠慮願っている。
- ・開店13年目になるが、最初から全面禁煙の店舗。
- ・タバコが吸える店、吸えない店のマークがあるとありがたいネ！
- ・完全禁煙にしたいが、入り口で「吸えない」というとお帰りになる。商売ができないと困るので、宴会個室の場合は吸えるようにするが煙がながれる。経済的に禁煙個室困難。
- ・受動喫煙防止策をとるため、店と客、客と客の間にトラブルが起こることが不安になる。
- ・テナント出店という性質から当社での方針よりも施設側の考え方次第で対応が変わる。
- ・お客様の方が理解してると、分煙しなくとも我慢してくれることが多い。タバコ吸ってもいいですか？など声をかけてくださる方が日々おり、お客様の概念も変化。
- ・あまり厳しくせずに区別程度（場所の確保）でよく、ファン等の設置を含めた方法での対応が両者（相互）の理解になり、守られやすい。
- ・経営者が吸うので禁煙にできない。
- ・店内（喫茶店）禁煙にして15年。「ダメです」というと帰る方もいるが、トラブルは1度もない。喜んでくれる方が多い。店主の考え方、毅然とした態度を示す事で大丈夫だと思う。喫煙者は来なくなるそれだけです。でも、聞かれた時に「ごめんなさいね～」の一言大切。
- ・当店は、10年前より店内禁煙にしたが、当初客数減になり回復するまでに時間が必要でした。（完全禁煙にするには何らかの補助を考えてほしい）結果、現在では客数も増え売り上げも前年より増える状態である。
- ・受動喫煙防止対策というなら、タバコを製造販売している業者が、その費用を負担すべき。
- ・禁煙で利用客が減少、分煙のスペースなし困った。
- ・色々身体に害はあってもなかなか明日やめてくださいとはならないと思うので、あくまでも本人の意思だと思う。我々も分煙室等を設ける対策になると思う。

- ・禁煙にはまだしていないが、お客様には禁煙にしたいと伝えています。
- ・役所、病院、学校等の非代替性の高い施設は全面禁煙もやむを得ないが、飲食店、遊技場、宿泊施設等は経営者の判断で喫煙可または全面禁煙にすれば、後は利用者がいずれを選ぶかで淘汰されるのが自由競争経済の原理では。禁煙社会を目指すなら、販売を規制して危険ドラッグと同様の扱いにするのが筋なのではないか。それが難しいと言って、弱いものだけに皺寄せするのは姑息な対応ではないか。
- ・やはり喫煙できるかどうかで店を選ぶのでお客様が減ると思う。
- ・新千歳空港には外にも喫煙スペースがあるが、分断はされていないため、前を通ると匂いがすごい。また、くわえたバコをして歩きながら吸っている人もいる。
- ・仕事に関する男性客が大半なので禁煙には心配があった。家族が咳き込むようになり自分も含め健康面での心配が大きく禁煙に踏み切った。大きな混乱もなく客足も遠くなく常連客は減っていない。体の負担は少なくなってきた。
- ・座席の作りで分煙は難しいです。宴会の場合、お客様同士でタバコを吸う人、吸わない人と別れて座る場合があります。お客様同士の取り決めのようです。
- ・開店時より、店内禁煙にしたので、客の増減はわからない。
- ・七輪による焼肉で営業している為、混雑時には煙が多くタバコの煙を気にしている状態ではないし、食事とタバコが同時にされることが多く食後すぐ帰る人が多い。またタバコを吸う人が独自で気を使いながら喫煙している様です。
- ・当店は焼肉店です。炭火が売りで営業しているので煙はある程度仕方ないことだと認識。炭火の煙を吸気で吸わずに換気扇の問題等色々あり設備投資等の面で厳しいのが現状今の環境・状況で分煙、喫煙を行うと店の存続に関わる多大な影響が出る可能性が高い客が減ってしまう。無理です。
- ・H13開店時より店内すべてを禁煙店として入口前の灰皿を置くなとメールが入る。
- ・ファミレス等喫煙席と禁煙席が隣り合わせの施設は、全く意味がないと思う。分煙席が義務化された場合、スペース資金等で商売ができなくなる施設店舗が激増する。個人経営の喫茶店なのでお客様のほうが、店ではありませんタバコを吸わないようにしている。
- ・飲食店にはタバコの煙はいらない！子供たちも多いし、煙の無い店が増えて嬉しい。
- ・お客様の健康、外国人が多くなりタバコの煙、におい等を嫌がられるため、店舗内で喫煙者の席を分けるといった方法で来客者を迎えてます。
- ・テナントであり、設備の設置が難しく当店のみ禁煙となると他店に客が流れる不安がある。
- ・昨年、半年間ほど禁煙にしたが、お客様が減少し、苦情も来た。田舎では難しい。
- ・公共スペースの禁煙・分煙がきちんと整備されるように願っています。健康面からは吸わないのが一番良い。
- ・飲食店にはタバコの煙はいらない！子供たちも多いし、ようやく煙の無い店が増えて嬉しい。
- ・禁煙喫煙者が非常に減ってきているので喫煙室の設備にかかる費用が無駄になるのでは。

○喫煙等について

①喫煙等（電子タバコ）

- ・アイコスが普及すれば喫煙環境が変わると思います。
- ・電子タバコが多くなってきてるので煙の出ないタバコにすると良いと思います。電子タバコへ移行する人が増えたのでさほど心配はしていない。タバコは害であり、なくすべきだ！
- ・アイコスなら良いと聞きました。
- ・吸う人はアイコスの人が増えてきている。煙もタバコ臭がなく許せる部分である。
- ・禁煙等の意見があるが、自分の店では最近「アイコス」の利用者が多くなった。

②喫煙等（たばこの販売）

- ・国はタバコの販売をやめてほしい。 同様の意見他19件
- ・タバコの販売から国が税収入を得ていること自体矛盾していると思う。
- ・元々専売公社も国営企業なわけで。
- ・タバコの価格を1000円台まで値上げしてみる。体に害があることをたくさんアピールする。
- ・なぜタバコがあるのか理解できない。健康にも良くないものがなぜ国の専売で売られているのか。

③喫煙など（その他）

- ・車の排気ガスやストレスの多い社会が元で病気や自殺をする人もいる。地方の飲食店では死活問題である。
- ・喫煙と健康被害の因果関係がはっきりしていない。禁煙、分煙とするよりも、お客様が店を選べるようにしたほうが良いと思う。禁煙対策は、国の病院、医療事業への利益対策。

- ・たばこは嗜好品として国家的な税の面で多大な存在力があった。いつの日か禁煙・分煙のこと。国としての責任は！！
- ・利用者に選択権があるのだから利用者が選べばいい。
- ・喫煙に関してここ20年減っているのに、肺がんが異常に増えていることに受動喫煙は当てはまらないのでは？一つの利権団体が動いているに他ならない。メディアと国が一体になって弱者の国民を操る手法。この国はおかしい。
- ・昔から喫茶店と呼ばれるように喫煙者のオアシスとして育ってきた経緯がある。
- ・国が始めた専売公社としての責任は？今になって受動喫煙と言われても納得がいかない。
- ・タバコは人類発祥からの文化なんだから。ちなみに私はタバコを吸いません。公園、コンビニなどでゴミ箱、灰皿をなくした事により、タバコのポイ捨てが増えた。
- ・私は家族を肺ガン、咽頭ガンで亡くしており、タバコは吸いません。もっと強く小学生のころからタバコの怖さを教育すべきです。
- ・自宅以外は禁煙にすべき。タバコを吸う時間、勤務外になるのでは・・・。
- ・禁煙者ばかりに優遇されることに迷惑感がある。規則ばかりで喫煙者に何か優遇はありますか？たばこ税で財源にもなっています。たばこの害だけ取りざたされるのは変。喫煙は男性よりも女性のほうが老いも若いも多いので何か良い方法がないものでしょうか。
- ・禁止してくれればいい。
- ・重労働仕事の人が多くほっと一息。冬、夏の温度の中で頑張っていると何も言えない。創業100年も近く、4年前に止めようと思ったが、町に何もないのです寂れると思い頑張っている。
- ・食後のタバコを楽しみにしている方々を無視できない。
- ・禁煙する人が多いです。
- ・健康に悪いタバコはダメ！！俺も止めました。回りの人に気配るべき、止めるべき！！健康第一、周りの人を不健康にするな！！止められない？甘えるな！！やれば出来る！！
- ・今後、禁煙ムードが上がることを期待します！
- ・タバコを吸う人達からは自分達は税金を払っているその事を大事にしない等の意見あり。
- ・禁煙者にとっては、タバコの煙は大変迷惑なものです。しかし、一般にタバコが売られている以上、喫煙者は、なくならないと思う。嗜好品の自由ということからすると、タバコを吸うのも自由な権利。

○アンケートについて

- ・アンケートの質問がそもそもおかしい。そもそも日本語になっていない。
- ・残念ながら設問内容が事務的で回答が難しい。小店舗での実施では行いたいが、難しいと思います。努力するのみです。
- ・飲食店を一緒に考えている調査ですネ！
- ・国で煙草販売の許可をして、このようなアンケート、何の意味合いがあるのかわからない。
- ・アンケートの項目が適切でないように感じた。答えが的確かどうか自信がないです。
- ・アンケートのスタートラインが「タバコを吸う」のが前提のようで、今の時代世界的にみて前時代的なアンケート内容だと感じた。

宿泊施設等

○受動喫煙防止対策

- ・北海道は喫煙者が多く、公務員のモラルが低い。受動喫煙など考えていないのでは？他府県と比較すると低すぎる。他人が会うところは公・民関係なく禁煙は常識。
- ・オーストラリアのように法律で決め、徹底した禁煙対策を望む。
- ・当旅館は、客層が工事関係の方なので、なかなかタバコの禁煙はむずかしい。
- ・民宿を経営しており、労働者の方がタバコを吸う方が多いため、禁煙にできない。
- ・各部屋1名宿泊の為、灰皿を置いている。年々喫煙の客は減っている。
- ・客室4室の小さな民宿で、仕事は特に工事に来るお客様です。禁煙は考えられません。
- ・喫煙は客室のみとし、喫煙時は廊下に漏れないようにし、強制換気にする。
- ・そもそもが、合宿等の受け入れをしている施設なので基本禁煙としている。
- ・民宿。20数年前から全館禁煙。特に道民の喫煙率が高いので公共、営業施設全て禁煙に。